

起業支援ファンド
「Theta Times 1号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド）において、Theta Times Ventures 有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として最大 30 億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「Theta Times 1号投資事業有限責任組合」（以下、「本組合」）は、製造、建設、物流、小売、医療・介護等を「リアル産業」と定義し、「リアル産業」の課題解決および産業構造の変革を目指すスタートアップに対して支援を行うベンチャーキャピタルです。投資家目線だけでなく、事業立上げ経験も活かしたハンズオン支援をすることで、日本経済の持続的成長や産業の高度化、さらには地域活性化への貢献を目指します。

本組合は引き続き出資者の募集を行うことで、総額約 100 億円のファンド規模とすることを目標としております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

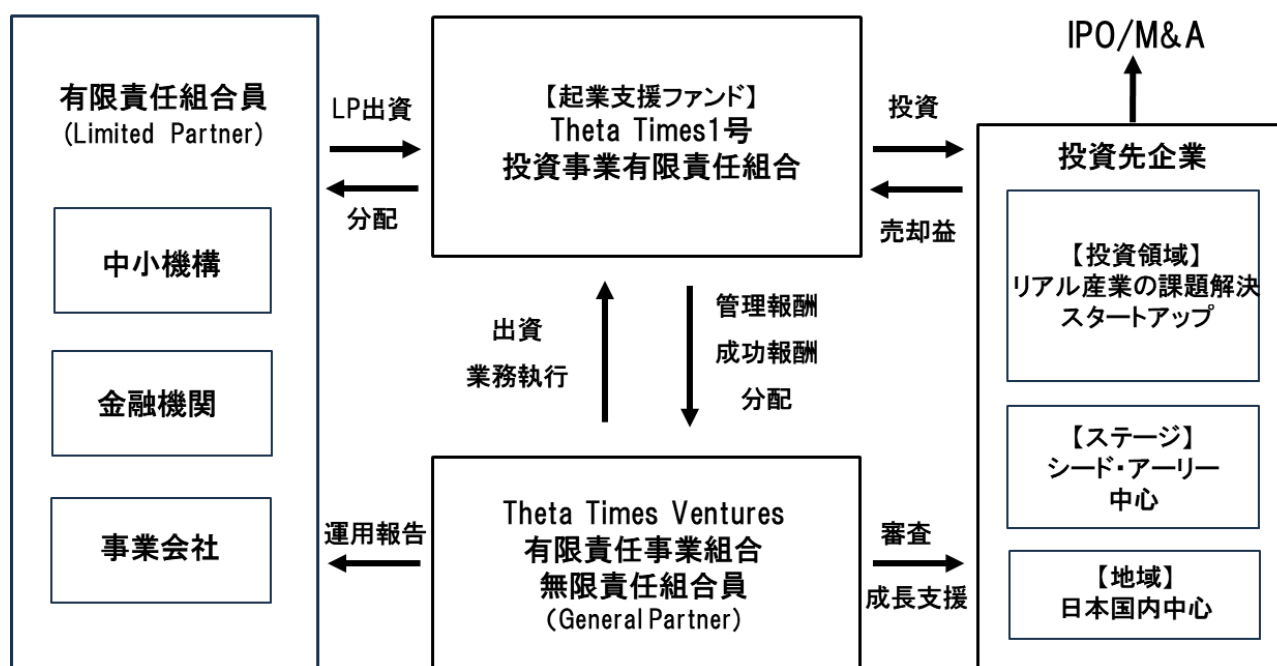
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：松原、林）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「Theta Times 1号投資事業有限責任組合」の概要

- 「Theta Times 1号投資事業有限責任組合」は、Theta Times Ventures 有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- Theta Times Ventures 有限責任事業組合は、代表パートナーである中垣 徹二郎氏、小池 政秀氏、北尾 崇氏を中心に構成され、リアル産業の課題解決および産業構造の変革を目指すシード/アーリーステージのスタートアップへの投資実行及び投資先の成長ステージに合わせた積極的なハンズオン支援を実施することとしています。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_01.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/a19vbo000000dz0x.pdf